

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

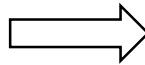
- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から**2.2m**以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
 - ・塀の長さ**3.4m**以下ごとに、塀の高さの**1/5**以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか
 - ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
 - ・基礎の根入れ深さは**30cm**以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」
日本建築防災協会 2013. 1 より一部改

※組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合



- 1. 塀の高さは地盤から**1.2m**以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ**4m**以下ごとに、塀の厚さの**1.5倍**以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは**20cm**以上か。